## 記入例

- ・太文字斜線、丸印を参考に記入して下さい。
- ・公表の可否については、各事業者の判断でお願いします。

指定給水装置工事事業者 指定更新時確認事項

氏名又は名称 0000会社

郵便番号 7859-0000

住 所 ○○県○○郡○○町○○ 00-0

社 E Din

等

代表者氏名 00 00

電 話 番 号 0000-00-000

### ①業 務 内 容

●休業日、営業時間(修繕対応時間もご記入下さい) 【 公表 : (可)・ 不可 】

休業日:日曜日、正月(12月30日~1月3日)、お盆(8月13日~15日)

営業日: *月曜日~土曜日* 

修繕対応時間:8時~17時 ※時間外は要相談

●漏水等修繕対応 【 公表 : ( 可 )・不可 】

※該当部に○をつけて下さい。詳細な内容を記入することも可能です。

屋内給水装置の修繕 屋外給水装置の修繕 埋設部の修繕

その他(

·(不可)] 対応工事種別(新設・改造) 【 公表 : 可

配水管からの分岐 ~ 水道メーター ((新設) · 改造)

水道メーター ~ 宅内給水装置 ((新設)・(改造))

●その他 【 公表 : ( 可 )・ 不可 】

緊急連絡先 OOO-OOO-OOO (代表者携帯)

※公表には、ホームページへの掲載を含みます。

※業務内容に変更が生じた場合は、速やかに川棚町水道課へご連絡下さい。

(備考) この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

# 記入例

- ・太文字斜線、丸印を参考に記入して下さい。
- ・公表の可否については、各事業者の判断でお願いします。
- ②給水装置工事主任技術者等の研修受講実績(過去5年以内)

#### 水道法施行規則 第三十六条

法第二十五条の八に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、 次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

四 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

受講者名 (公表対象外)	研修会名・実施団体	受講年月日		
00 00	給水工事振興財団 e - ラーニング	平成〇〇年〇〇月〇〇日		
00 00	日本水道協会 〇〇〇〇研修会	平成〇〇年〇〇月〇〇日		
$\Delta\Delta$ $\Delta\Delta$	自社研修 〇〇に関する研修	平成〇〇年〇〇月〇〇日		
上記内容の公表の可否 ※公表には、ホームページへの掲載を含みます。				
【 公表 : 可 · 不可 】				

※外部研修については、受講を証明する書類(受講修了証等)の写しを添付して下さい。

- ※自社内研修については、研修内容を記載して下さい。
- ※受講者氏名は公表対象ではありません。
- ※行数が不足する場合は、行を挿入するなどして記載して下さい。

# 記入例

- ・太文字斜線、丸印を参考に記入して下さい。
- ・公表の可否については、各事業者の判断でお願いします。
- ③過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を 有する者の状況

### 水道法施行規則 第三十六条

法第二十五条の八に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

二 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないよう適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

こ、八はての日にコ欧エチに関すりも他の日と久心に血自てしました。				
技能を有する者の 氏名 (公表対象外)	配水管への 分水栓の取 付・穿の接孔、合 水管の接孔を合 いずれの経 いるるか (〇×を記 入)	保有している資格等	従事した、直近の給水装置工事	
00 00	0	配管技技能士	平成〇〇年 〇〇町発注 〇〇地区給水管工事	
00 00	0	配管技能者認定	平成〇〇年 〇〇市〇〇邸配管工事	
	X		平成〇〇年 〇〇町〇〇邸漏水修理工事	
上記内容の公表の可否 ※公表には、ホームページへの掲載を含みます。				
【 公表 : 可・ 不可 】				

(備考) この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。